

継続して取り組む重視する政策課題で当初予算に計上する事業

地域経済の自立と活性化

十勝型産業クラスターの形成

(仮称)地場産業支援センターの供用開始 事業費 74,018千円
 ・農業をベースに、関連ある機械・金属、木材加工など「ものづくり」産業の支援拠点として事業展開

競争力のある農業の維持・発展

品目横断的政策への対応 事業費 3,000千円
 ・平成19年度から予定されている国の品目横断的経営安定対策に対応するための担い手経営力強化支援



小規模加工の促進 事業費 600千円
 ・農業センター調理室を活用し、農業者が自ら地場農畜産物を加工・販売する試みへの支援

中心市街地の活性化

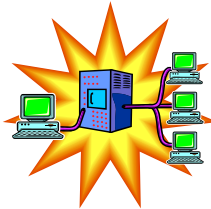
賑わいづくり支援事業 事業費 1,000千円
 ・空き店舗を活用した物販及び商店街組合事業の実施(広小路商店街)



TMO機関推進事業補助金 事業費 3,200千円
 ・町屋居住の促進、開業支援、にぎわいフェスティバルなどへの補助

民間活力の導入

電算業務のアウトソーシング 事業費 100,134千円
 ・電算運用業務について民間の専門技術者に委ね、使用する機器についても民間業者のデータセンターを利用



公害の監視測定業務 事業費 15,259千円
 ・市内の環境を監視・測定する業務を民間委託

雇用対策

若年者の就労支援対策

学卒未就職者等就労促進支援事業 事業費 2,413千円
 ・25歳未満の未就職者を対象に職業人意識・能力等の向上を内容とした講習会を開催し、早期就労を支援
 新卒者等就労促進支援事業 事業費 9,197千円
 ・新卒者に雇用機会を提供し、社会人としての基礎的素養を身に付け、民間企業等への就労を促進
 高校生職場体験学習等支援事業 事業費 2,500千円
 就業体験事業 事業費 80千円



人材の発掘と育成

地域人材確保・育成支援事業 事業費 5,000千円



雇用機会の確保

雇用対策事業 7事業 事業費 計 37,500千円
 市有林幼齢木除間伐事業、交差点人力整正作業、街路樹補植業務、街路樹支柱撤去・枯木処理業務
 公園内木製遊具等防腐剤塗布業務、帯広の森間伐事業、おびひろ動物園環境整備事業

地域経済に活力を生むための効果的な景気対策

総事業費 1,025,693千円 雇用創出効果 約650人

交流人口の増大

姉妹都市等交流促進
 ・大分市派遣交流事業(姉妹都市提携40周年事業) 事業費 2,285千円
 派遣・受入各20名
 ・姉妹都市等交流促進事業 事業費 300千円
 国内姉妹都市(松崎町・徳島市)との市民相互交流機会の拡大



帯広・十勝エリア・ツアー造成促進事業 事業費 8,250千円
 ・観光客誘致による地域経済の活性化と帯広空港の利用促進のため、ツアー造成を補助
 大阪線に限り、空港利用をインもしくはアウトに要件緩和



帯広コンピュータ・福祉専門学校整備費補助 事業費 10,000千円
 ・観光分野における人材を育成する(仮称)「観光ホスピタリティ科」設置のための増改築への補助

愛国ふれあい広場整備事業 事業費 20,000千円
 ・旧愛国駅周辺を観光拠点、地域のふれあいの場として整備



ラリー・ジャパン支援歓迎実行委員会負担金 事業費 15,000千円
 ・歓迎イベント・セレモニアルスタートの開催支援等
 9月1日~3日 北愛国交流広場、とかちプラザほか

第31回国際農業機械展in帯広 事業費 10,000千円
 ・4年に1度、最新鋭農業機械の発表、最先端技術・情報・環境農業の発信の場として開催
 ・7月13日~17日 北愛国交流広場
 ・『とかち食彩祭2006』も同時開催 事業費 1,500千円



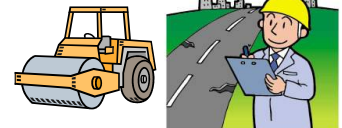
各種大会開催に対する補助 事業費 8,260千円
 ・大会数 60 参加予定者数 約25,000人

公共事業の確保

公共事業の確保

特殊舗装工事 事業費 120,000千円
 側溝整備工事 事業費 60,000千円
 臨時地方法道整備事業 事業費 95,000千円
 下水道(雨水)整備事業 事業費 200,000千円

公共施設のストック活用
 学校リニューアル改修等 事業費 123,379千円
 公営住宅ストック改善事業 事業費 83,370千円
 コミュニティ施設 事業費 8,000千円
 児童福祉施設 事業費 2,748千円
 墓地環境整備 事業費 3,700千円



継続して取り組む重視する政策課題で当初予算に計上する事業

総合的な福祉

- 総合相談調整窓口の設置 事業費 4,764千円
- ・市民サービス向上のため福祉のワンストップ窓口(相談者が1カ所の窓口で終了する窓口)の設置
- 福祉活動の拠点整備 事業費 25,000千円
- ・グリーンプラザに高齢者、障害者、福祉団体等の活動に供する施設機能整備



総合的な福祉対策
< 少子高齢化への対応 >
総事業費 522,381千円

少子化対策

- 児童保育センター開設 事業費 19,313千円
- ・大正地区の児童保育センター、稲田児童保育センター分室の開設
- 特別保育事業の実施拡大 事業費 9,158千円
- ・すずらん保育所で延長・一時保育の実施
- ・すいせい保育所で障害児保育の実施
- 地域子育て支援の実施 事業費 1,573千円
- ・すずらん保育所に地域子育て支援センターを開設
- へき地保育所運営委託 事業費 9,871千円
- ・へき地保育所の保育体制の充実
- 児童保育センター運営委託 事業費 6,674千円
- ・児童保育センター保育体制の充実



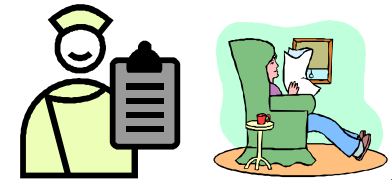
- 子育て支援総合センター 事業費 1,131千円
- ・地域子育て支援センターの総括、調整、支援を図り
- 全市的な子育て支援体制を構築

保健・医療

- 脳ドック・人間ドックの助成拡大 事業費 7,675千円
- ・脳ドック 500人 800人 300人拡大 人間ドック 300人 400人 100人拡大
- 乳幼児健診・予防接種の実施方法等の変更
- ・7か月児健診(集団健診)を10か月児健診(個別健診)に変更
- ・集団健診を月2回から月3回に変更
- ・4か月児健診とBCG接種の同時実施
- ・予防接種法の改正による麻しん・風しん予防接種の実施方法等の変更



- 健康づくり評価事業 事業費 2,420千円
- ・生活習慣病の予防及び健康維持・増進のために個人の健康度を評価し、効果的な健康増進プログラムを提供
- リラクゼーション事業 事業費 100千円
- ・心身ともにリラックスできるリラクゼーション空間・場所の提供により健康づくりを支援



保健福祉センター新規事業

< 理学療法士、健康運動指導士、保健師等の増員による保健福祉事業の充実 >

高齢化対策

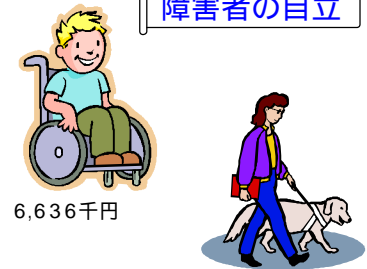


- 高齢者・身体障害者体力向上トレーニング事業 事業費 2,997千円
- ・日常生活の自立や機能回復を行うため、継続的なトレーニングの実施
- 地域包括支援総合センター 事業費 819千円
- ・在宅介護に関する保健福祉サービスの総合的な支援・調整と地域包括支援センターの総合支援



- 高齢者虐待防止事業 事業費 250千円
- ・虐待を受けた高齢者を養護するための居室の確保
- 地域支援事業の創設 事業費 141,854千円
- ・地域包括支援センター事業委託、特定高齢者等への介護予防事業の実施

障害者の自立



- 肢体不自由児機能訓練事業 事業費 240千円
- ・障害児早期療育システムの充実

- 障害者生活支援センター 事業費 445千円
- ・障害者の自立と社会参加の支援

- 重度障害者等移動制約者タクシー料金助成事業 事業費 6,636千円
- ・タクシー料金助成事業の対象者を拡大
- 障害者自立支援法の導入
- ・障害者福祉サービスを一元化、公平なサービス利用のための手続きや基準の透明化、明確化

ユニバーサルデザイン

- 柏林台地区ユニバーサルデザイン整備 事業費 96,200千円
- ・モデル地区の柏林台地区内の道路をユニバーサルの考えに基づきコミュニティ道路として整備

- ユニバーサルデザイン住宅建設資金貸付金 事業費 167,261千円
- ・ユニバーサルデザイン住宅の普及促進を図るための建築資金の貸付
- ユニバーサルデザイン住宅改造補助金 事業費 18,000千円
- ・在宅障害者、介護を要する高齢者の自立を助けるために行う住宅改造の支援

継続して取り組む重視する政策課題で当初予算に計上する事業

公共施設の耐震化

避難場所に指定されている公共施設の耐震化

大正農業者トレーニングセンター 事業費 21,650千円
 ・耐震化設計及び耐震化補強工事

戸蔦林業センター 事業費 720千円
 ・耐震（一次）診断の実施

総合体育館 事業費 10,000千円
 ・平成17年度に実施した耐震診断をもとに、耐震基準や構造的な経年変化を踏まえた所要の調査を実施

学校施設の耐震化

校舎の耐震（一次）診断 事業費 9,100千円
 ・昭和56年以前の旧耐震設計基準により建設された建物について耐震（一次）診断を実施
 小学校：明星、東、広陽、川西
 中学校：第四、第七、西陵、清川

屋内運動場の耐震補強工事 事業費 146,409千円
 ・広陽小、第二中、第八中、西陵中

稲田小学校屋内運動場改築 事業費 12,000千円
 ・耐力度・地耐力調査、実施設計（平成19年度改築工事予定）

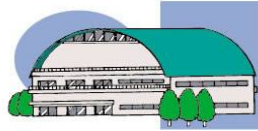


大正農業者
トレーニングセンター

戸蔦林業センター



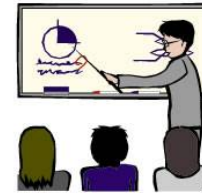
総合体育館



**災害に備えた
まちづくり**
 総事業費 430,948千円

地域防災の推進

自主防災組織の育成 事業費 140千円
 ・地域の防災を担う自主防災組織の育成
 リーダー研修会 1回・100人
 自主防災組織研修 15カ所



災害への備え

消防車両の更新 事業費 26,381千円
 ・消防ポンプ自動車の1台更新
 CD-型（人員搬送、資機材搬送等多目的使用車両）
 消防署本署に配備予定



水防センターの建設 事業費 13,248千円（国営事業 全体事業費 39,029千円）
 ・水防活動拠点施設及び水防倉庫（資機材の備蓄を含む）として水防センターを建設
 場所：東10条南20丁目
 面積：155.86㎡
 供用開始：平成18年12月予定



災害に強いまちづくり

緊急貯水槽の設置 事業費 77,100千円
 ・大空地区に約1万人が3日間必要とする水道水を蓄えることができる緊急貯水槽を設置

水道の中央幹線の布設 事業費 114,200千円
 ・稲田浄水場から配水されている地区と、別府配水池から配水されている地区の間で、緊急時に水道水を融通できるよう、両地区を接続する中央幹線を新規布設

